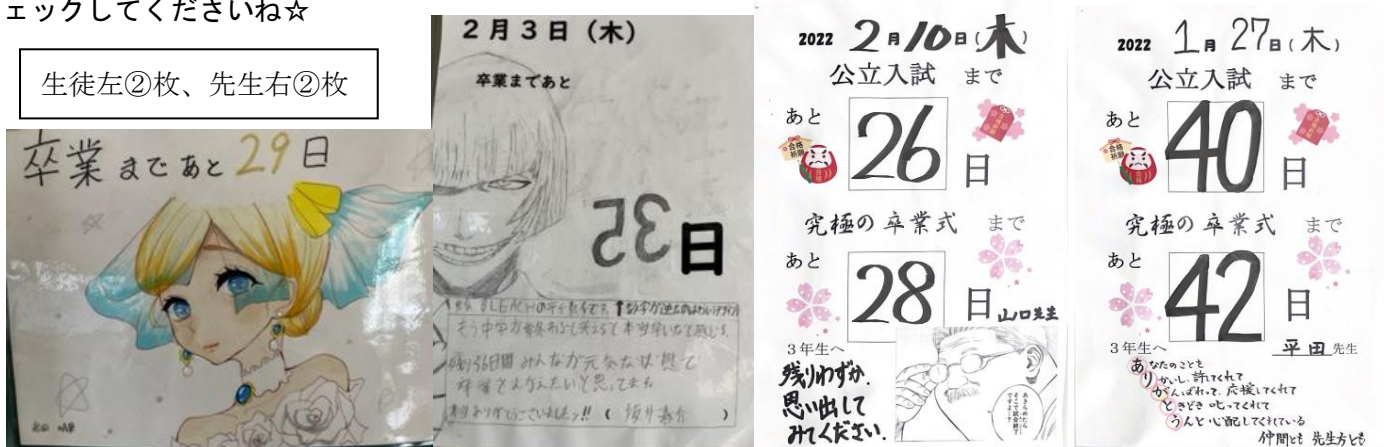




前へ!!! ~理想を確信へ~ 2月号

カウントダウンカレンダー

各クラスには卒業までのカウントダウンカレンダーが飾られています。1人1枚担当し、それぞれ個性豊かなオリジナルページになっています。それと同時に、中央昇降口にも先生方からの応援メッセージの入ったカレンダーも設置しています。生徒の皆さんも、「今日は〇〇先生だ!」「□□先生、絵、うまっ!!」とか言いながらよく見てくれています。毎朝、先生のカレンダーを掲示し、各クラスのカレンダーを見て回るのが、私の楽しみになっています。もう一つ、中央には「今日の年号」を置いています。皆さんは見てくれていますか?中学生の社会科歴史分野において、ポイントとなる年号をゴロ合わせで覚えてもらうために毎日書いています。一緒にチェックしてくださいね☆



生徒左②枚、先生右②枚

武道「弓道」「剣道」

保健体育科の授業では3年間で様々な種目を行ってきました。今現在は選択体育として、各クラスで自分たちが種目選択を行い、ルールやチーム編成を決め、審判を行いながらスポーツに親しむ時間になっています。準備や片付けの時間も協力し、振り返りも毎時間しっかり行っています。道具の使い方や靴の置き方など、3年間うるさく言ってきましたから、みんなきちんとやってくれます。ハンドボールでは授業のルールに則って、男女混合チームをつくり、男子が女子に優しくパスを出したり、女子が男子に声をかけたりしながら、どのクラスも仲良く楽しく体を動かしています。そして、元川下中にご勤務なさっていたお二方の講師をお迎えして「弓道」を村本先生に、「剣道」を田山校長先生（錦中）にご指導いただきました。



男女混合でハンドボールを楽しむ様子

弓道の授業の様子

剣道の様子

卒業生の歌「正解」の練習スタート

学年パートリーダーが中心となり、メニューを決めて練習がスタートしました。



マスクを付けたまま歌うことは、大変ですが、みんな真剣にリーダーのアドバイスを聞きながら練習に励んでいます。1年生の頃から、学年合唱の練習を積み重ね、今では生徒たちだけで企画し、練習を運営できるまで成長しました。その姿を嬉しく思い、各練習会場を回っていたら、なんと、男子会場講堂に入った時、目にと

まったのはきれいに並べられたスリッパでした。女子はいつも気を遣って誰かが声をかけたり、誰かが乱れたスリッパを揃えたりしてくれていたのですが、男子だけの会場でこのスリッパを見たとき、グツときてしまったのは私だけでしょうか？1年生の時、岡田直也先生が学年道徳で現在高校3年生の卒業式の合唱VTRをみんなに見せ、この合唱を越える学年になろうとお話をされたのを覚えていますか？究極の卒業式の最後はあなたたちの合唱です。期待しています♪

最後まで一緒に戦う

どの人が選手で金メダルを目指し走っているのか？どの人が記録ではなく、正確に時間を刻む走り選手たちをリード・サポートしているペースメーカーの人なのか？？右の写真でわかりますか？受験は団体戦だという話を様々な場面でしてきました。149人の生徒がいる集団ですから、受験する学校は様々で、試験日や発表日も異なります。すでに内定している生徒に、「自分の目標地点に到達したら、そこで走るのをやめるのではなく、卒業というポイントまで一緒に走り続けることができる人になってほしい。誰が内定して誰がこれから勝負を迎えるのか分からないくらい、みんなと一緒に力を抜かず、走り続けてほしい。ペースメーカーとなって集団を最後まで引っ張ってほしい。」という話をしました。また、下の2枚の写真を見せ、選手にとって、どちらの状況がいい記録が出て、どちらの状況が苦しいか？という話もしました。ある生徒



は「切磋琢磨する仲間がいるから右の方がいい記録が出ると思う。」と発言してくれました。またある生徒は「右には周りに応援してくれる人がたくさんいるから選手は頑張れる。」と答えてくれました。その通りです。例え、その集団を構成しているメンバーがライバルであったとしても、デッドヒートしているときは苦しいけど、1人で孤独に走るより、パワーが発揮できる。それが集団の力なんです。時には冬季オリンピック“パシュート”のように後ろから背中を押してあげてください。3月10日の卒業式までみんなで前へ！前へ！！前へ！！そんな学年であってほしいと願っています。

さて、来月号で3年間書き続けてきた学年通信もラストです。最終回は卒業式の日にお配りします。